

## もくじ

- ・ ふ し ぎ くに  
不思議の国のアリス

# ふ し ぎ くに 不思議の国のアリス

げんさく  
原作： ルイス・キャロル

イラスト： せきぐち よしみ

へんしゅう  
編集： YellowBirdProject

3

ある夏の暑い日。アリスはお姉さんと一緒に、  
水辺の木の下に座って、本を読んでいた。

「あ～あ、たいくつ過ぎて眠くなっちゃったわ。  
なにか面白いことがないかしら」

すると、大きな時計を抱えた一匹のウサギが、  
アリスの前を駆けぬけていきました。

「たいへんたいへん！お茶会におくれちゃう！  
急げ急げー！！」

ウサギは、木の根っこに空いていた、穴の中に  
飛び込みました。

「こんなところに穴が空いてる。それに、言葉を  
しゃべる変なウサギ。・・あのウサギさんを  
追いかけてたら、なにか面白いことが見つかるかも  
しれない！」

そう考えたアリスは、ウサギの後を追いかけて、穴  
の中に飛び込みました。



5

穴の中をしばらく歩いていると、やがて目の前に、  
ドアが見えました。アリスより、ずっとずーっと  
小さなドアです。そしてその隣に、きれいなガラス  
のビンが置いてありました。『私を飲んで』と  
書いた紙がはってあります。アリスは、ビンに入っ  
ていた水を飲みました。

すると、どうしたことでしょう！

アリスの体が、みるみるうちに小さくなって  
しまいました。でも今度は小さくなり過ぎて、  
ドアノブに手が届きません。

